

被爆80年特別プログラム

被爆体験の 継承と未来

被爆80年広島のつどい

8月

4

月曜日

14:00~16:30

広島県立総合体育館
グリーンアリーナ

オンライン配信あり



やの みやこ
矢野美耶古さん(94歳)

当時14歳で爆心地から4kmの宇品の自宅で被爆。原爆投下時、広島市立第一高等女学校(市女、現舟入高)の1、2年生541人は、市街地に防火帯をつくる作業「建物疎開」に当たっていた。



パク・ジョンソン
朴 貞順さん(90歳)

当時10歳。父親が仕事のため日本に渡り、広島へ。原爆投下時、爆心地から2kmの打越町で被爆。現在、韓国原爆被害者協会釜山(プサン)支部。



もとたに りょうじ
本谷量治さん(96歳)

高等科を卒業して17歳の時に勤めていた爆心地から約2キロの広島駅近くの国鉄の印刷工場で被爆。91歳から証言活動をはじめ。



核兵器のない世界の実現、
被爆者の体験とメッセージの継承と普及

【第1部】 広島に原爆が落とされた

映像「あのとき広島でなにがおきたのか」
被爆者の証言

【第2部】 まだ広く知られていない被爆



「黒い雨」
高東征二さん



胎内被爆
三村正弘さん

【第3部】 継承・・・被爆者からあなたへ あなたから世界へ

被爆者運動の継承

一広島県被爆者団体代表によるリレーメッセージ
「わたしのねがい」歌 宇城昌里子さん・小学5年生
世界の運動より

マリベル・エルナンデス/スペイン
日本の運動より

新日本婦人の会広島県本部
広島県高校生平和ゼミナール、
全国の高校生
基町高校の卒業生による

「原爆の絵」のとりくみと思い
広島からのメッセージ



マリベル
・エルナンデスさん

ロビーにて特別展示 (8月4・5日)

1958年第4回原水爆禁止世界大会会場に展示された大作を被爆80年の会場に
鈴木賢二作 版画絵巻「平和を世界に」(6m33cm)



原水爆禁止世界大会実行委員会(事務局 日本原水協)

〒113-8464 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター6階
Tel : 03-5842-6035 / Fax : 03-5842-6033
URL : <https://www.antiatom.org/> E-mail: antiatom55@hotmail.com

お申し込みは、お近くの都道府県原水協へ 当日は会場にて受け付けます

お問合せ
お申込み

都道府県原水協連絡先

https://antiatom.org/local_addrss/

(あなたの街の原水協)
二次元コードはコチラ▶

